



## 1 化学品及び会社情報

- 1.1 製品名: まくぴか(展着剤)
- 1.2 推奨用途: 展着剤  
使用制限: 展着剤以外には使用しない
- 1.3 会社情報: 会社名 石原産業株式会社  
住所 大阪市西区江戸堀一丁目3番15号  
担当部門 バイオサイエンス事業本部 開発マーケティング部  
電話:06-6444-7154 FAX:06-6444-7156
- 1.4 緊急連絡先: 会社名 石原産業株式会社 バイオサイエンス事業本部 生産技術部  
電話:06-6444-7152
- 1.5 作成日: 2004年6月11日  
改訂日: 2025年2月19日⑧

本製品(農薬)の使用に関するお問合せ先: 石原テレホン相談室 0120-1480-57(フリーダイヤル)

## 2 危険有害性の要約

### 2.1 化学品の GHS 分類

#### 物理化学的危険性:

爆発物	区分に該当しない
可燃性ガス	区分に該当しない
エアゾール	区分に該当しない
酸化性ガス	区分に該当しない
高压ガス	区分に該当しない
引火性液体	区分に該当しない
可燃性固体	区分に該当しない
自己反応性化学品	区分に該当しない
自然発火性液体	区分に該当しない
自然発火性固体	区分に該当しない
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	区分に該当しない
酸化性液体	区分に該当しない
酸化性固体	区分に該当しない
有機過酸化物	区分に該当しない
金属腐食性物質	分類できない
鈍性化爆発物	区分に該当しない

#### 健康に対する有害性:

急性毒性(経口)	区分に該当しない
急性毒性(経皮)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:ガス)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:ミスト)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分 2B
呼吸器感受性	分類できない

# 安全データシート

皮膚感作性	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分に該当しない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性:	
水生環境有害性 短期(急性)	区分2
水生環境有害性 長期(慢性)	区分2
オゾン層有害性	分類できない

## 2.2 GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:	警告
危険有害性情報:	H320 眼刺激
	H411 長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き:

【安全対策】	安全対策については、「7. 取扱い及び保管上の注意」、「8. ばく露防止及び保管措置」を参照。
	P264 取扱い後は手をよく洗うこと。
	P273 環境への放出を避けること。
【応急措置】	応急処置については、「4. 応急措置」、「5. 火災時の措置」を参照。
	P305+P351 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	+P338 眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当を受けること。
	P337+P313 眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当を受けること。
	P391 漏出物を回収すること。
【保管】	保管については、「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照。
【廃棄】	廃棄については、「13. 廃棄上の注意」を参照。
	P501 内容物/容器を国/都道府県/市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。

2.3 その他の危険有害性: 特になし

## 3 組成及び成分情報

3.1	化学物質・混合物の区別:	化学物質
3.2	成分:	

# 安全データシート

一般名	展着剤
化学名	ポリオキシエチレンメチルポリシロキサン
含有率	100%
官報公示整理番号 化審法	成分登録保証
官報公示整理番号 安衛法	
CAS No.	117272-76-1

## 4 応急措置

### 4.1 応急措置の記載

- 眼に入った場合: 直ちに多量の水で 15 分以上洗浄すること。コンタクトレンズをしていて容易に取り外せる場合は取り外す。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合医師の診察/手当てを受けること。  
 皮膚に付着した場合: 皮膚を石鹸と水で洗うこと。刺激が強まったり続く場合には医師の手当てを受けること。  
 吸入した場合: 空気の新鮮な場所へ移動する。症状が悪化したり継続したりする場合は医師に連絡すること。  
 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。直ちに医師の手当てを受けること。

### 4.2 最も重要な兆候及び症状:

データなし

### 4.3 医師に対する特別な注意事項:

症状に応じて処置すること。

## 5 火災時の措置

### 5.1 適切な消火剤:

噴霧水、泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素

### 5.2 使ってはならない消火剤:

棒状水

### 5.3 特有の危険有害性:

加熱および火災により有害な蒸気/ガスが生成されることがある。

### 5.4 特有の消火方法:

小さな火災の場合は粉末・炭酸ガス・泡消火器で消火を行い、消火活動は風上より行う。

大規模火災の場合は、泡消火剤等を用いて空気を遮断する。

### 5.5 消火を行う者の保護具及び予防措置:

消防士は、防火衣、ヘルメット、手袋、ゴムブーツを含む標準的な防護衣、自給式呼吸器(SCBA)を着用する。

## 6 漏出時の措置

### 6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:

関係者以外の立ち入りを禁止する。流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告すべきである。十分な換気を確保する。適切な保護具を着用する。

### 6.2 環境に対する注意事項:

安全を確認してから、流出防止の措置をとる。

環境への放出を避けること。

### 6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材:

少量の漏出: 布等の吸収材で拭き取る。残った汚染を除去する為に床をよく清掃すること。

大量の漏出: 危険を伴わずに出来る場合には、物質の流れを止める。可能な場合は漏出物が広がるのを防止すること。プラスチックのシートで覆い、拡散を防止する。バーミキュライト、砂、土などの不燃性材料を用いて製品を吸収し、廃棄のため容器に収める。水路、下水道、地下又は密閉地域への流入を防ぐ。元の容器に回収して再使用することは絶対に避けること。

## 安全データシート

- 6.4 二次災害の防止措置: 漏出物を回収すること。  
安全に対処できるならば漏洩を止めること。

## 7 取扱い及び保管上の注意

- 7.1 取扱い: 危険物第四類第三石油類であり、取扱は消防法の定めに従って使用する。  
技術的対策: 取り扱う場合は局所排気内、又は全体換気の設備のある場所で取り扱うこと。  
安全取扱い注意事項: ミストや蒸気を吸入しないこと。  
眼に入らないようにする。  
接触回避: データなし  
衛生対策: 取扱い後は手をよく洗うこと。
- 7.2 保管: 危険物第四類第三石油類であり、取扱は消防法の定めに従って保管する。  
安全な保管条件: 吸湿しないように、密封容器に入れ、火気を避け、直射日光の当たらない場所で保管すること。  
安全な容器包装材料: 元の容器で保管する。

## 8 ばく露防止及び保護措置

- 8.1 許容濃度等:  
管理濃度: 設定されていない  
許容濃度: 設定されていない
- 8.2 設備対策: 洗眼設備を設置する。
- 8.3 保護具:  
呼吸用保護具: 通常、呼吸用保護具は必要ない。  
手の保護具: 側板付安全眼鏡を着用する。  
目、顔面の保護具: 保護手袋を着用すること。  
皮膚及び身体の保護具: 特別の保護具は必要ない。
- 8.4 特別な注意事項:

## 9 物理的及び化学的性質

- 9.1 物理状態: 透明液体  
9.2 色: 淡黄色  
9.3 臭い: ポリエーテル臭  
9.4 融点/凝固点: なし  
9.5 沸点又は初留点及び沸騰範囲: なし  
9.6 可燃性: 可燃性液体  
9.7 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界: データなし  
9.8 引火点: 178°C(開放式)、>94°C(密閉式)  
9.9 自然発火点: データなし  
9.10 分解温度: データなし  
9.11 pH: 5~7  
9.12 動粘性率: データなし  
9.13 溶解度: 水可溶  
9.14 n-オクタノール/水分配係数: データなし



## 安全データシート

9.15	蒸気圧:	データなし
9.16	相対密度:	1.02 (25°C)
9.17	相対ガス密度:	データなし
9.18	粒子特性:	データなし

**10 安定性及び反応性**

10.1	反応性:	データなし
10.2	化学的安定性:	通常の条件下で安定
10.3	危険有害反応可能性:	データなし
10.4	避けるべき条件:	データなし
10.5	混触危険物質:	データなし
10.6	危険有害な分解生成物:	加熱又は燃焼により以下の分解生成物を発生する可能性がある。 一酸化炭素、二酸化炭素等の酸化炭素類、不完全燃焼により生成する微量の炭素化合物、二酸化珪素、ホルムアルデヒド

**11 有害性情報**

11.1	急性毒性:	経口 LD <sub>50</sub> >2000 mg/kg (ラット♂、♀) 経皮 LD <sub>50</sub> >4000 mg/kg (ラット♂、♀) 吸入 データなし
11.2	皮膚腐食性/刺激性:	刺激性なし(ウサギ)
11.3	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:	中程度の刺激性あり(ウサギ、P.II=0.0)
11.4	呼吸器感作性又は皮膚感作性:	呼吸器感作性: データなし 皮膚感作性: 感作性なし
11.5	生殖細胞変異原性:	Ames Test は陰性
11.6	発がん性:	データなし
11.7	生殖毒性:	データなし
11.8	特定標的臓器毒性(単回ばく露):	データなし
11.9	特定標的臓器毒性(反復ばく露):	データなし
11.10	誤えん有害性:	データなし

**12 環境影響情報**

12.1	生態毒性:	水生環境有害性 短期(急性) コイ LG <sub>50</sub> 4.2 mg/L(96 時間) オオミジンコ EC <sub>50</sub> 15 mg/L(48 時間) 藻類 EbC <sub>50</sub> 7 mg/L(72 時間) ErC <sub>50</sub> >16 mg/L(72 時間) 水生環境有害性 長期(慢性) データなし
12.2	残留性・分解性:	データなし
12.3	生体蓄積性:	データなし
12.4	土壤中の移動性:	データなし
12.5	オゾン層への有害性:	データなし

**13 廃棄上の注意**

内容物/容器を国/都道府県/市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。

- 13.1 内容物の廃棄: 焼却処理。その際、シリカの微粉が生成致するので適切な設備での焼却をお願いしたい。また、必要に応じて防塵マスク等の保護具の着用をお願いしたい。廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。本物質を下水や給水設備に流さないこと。
- 13.2 容器の廃棄: 内容物を使い切った後、適切に処理する。

**14 輸送上の注意**

- 14.1 国連番号: 3082  
品名: Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s. (ポリエーテル変性シリコーンオイル)  
国連分類: 9  
容器等級: III
- 14.2 海洋汚染物質: 該当
- 14.3 MARPOL73/78 附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質: 該当しない
- 14.4 輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策: 定められた密閉の袋に入れ、運搬に際しては、箱の落下損傷がないよう積み込み荷崩れの防止と水漏れや乱暴な取扱を避ける。
- 14.5 国内規制がある場合の規制情報: 消防法での危険物第四類 第三石油類であり、消防法の定めに従う。
- 14.6 応急措置指針番号: 171

**15 適用法令**

- 農薬取締法: 農薬登録番号 第21216号
- 毒物及び劇物取締法: 該当しない
- 消防法: 危険物第四類 第三石油類(水溶性)
- 労働安全衛生法: 第57条(表示対象物質) 該当しない  
第57条の2(通知対象物質) 該当しない
- 化審法: 該当しない
- 化管法: 第1種指定化学物質 該当しない  
第2種指定化学物質 該当しない

**16. その他の情報**

本製品(農薬)の使用に関するお問合せ

石原テレホン相談室

0120-1480-57(フリーダイヤル)

※石原バイオサイエンス(株)の全国の支店のうち、最寄りの事業地につながります。

公益財団法人 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)

中毒110番 一般市民専用電話

(大阪)

072-727-2499(情報料無料)

365日24時間対応

(つくば)

029-852-9999(情報料無料)

365日24時間対応



製品名: まくぴか(展着剤)

SDS No. A-1094

作成日 2004年6月11日

改訂日 2025年2月19日⑧

## 安全データシート

中毒110番 医療機関専用有料電話 (大 阪) 072-726-9923(1件2,000円)  
365日24時間対応  
(つくば) 029-851-9999(1件2,000円)  
365日24時間対応

医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合、情報提供料は有料(1件につき2,000円)となります。

この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253(2019)に基づいて作成しています。

### SDS 作成部門

石原産業株式会社 バイオサイエンス事業本部 生産技術部  
電話:06-6444-7152

### SDS 承認部門

三重県四日市市石原町1番地  
石原産業株式会社 環境安全品質統括部  
電話:059-345-6205 FAX:059-345-6206

### 記載内容の取扱い

本 SDS の記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特別な取扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

記載内容は情報提供であり、保証されるものではありません。